

(別紙4(2))

事業所名 えくせれんと聚楽第

目標達成計画

作成日: 令和 2年 11月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束もふくめてリスクマネジメントについて考える時間や職員が少ない	毎月のフロア会議でも、しっかりヒヤリ・アクシデントをふり返り、日々、意識する環境をつくる	・決まった介護内容や方針を全員で考え文書化する ・介護の工夫で、事故や拘束をまねく状況をなくす努力をする	12ヶ月
2	23	こなすだけの業務、見慣れた状況・環境になってしまい、本人本位という意識がうすい	その人らしいケアマネジメントができるよう、職員全体が一人ひとりの状態を観察する力をつける	・定期的なアセスメント以外にセンター方式の活用や日々の気づきを記録に残すことを実践する	12ヶ月
3	33	5年目をむかえる中で、重度化・終末期にむけてのケアのあり方の研修ができていない	看護師や協力医療機関の協力もしてもらい、技術面・メンタル面の研修をする	・当事業所で終末期ケアをした案件をふり返り、対応した職員の声を聞く ・看護師による研修実施	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。